

進路だより 未来へむかって

発行日 平成27年4月13日
 発行号 H27 4月号
 発行者 新潟県立小出特別支援学校
 川西分校 進路指導部

平成27年度がスタートしました。

暖かい日も増え、春らしくなってきました。ご入学・進級おめでとうございます。
 いよいよ27年度のスタートです。1年生は新しい環境での生活、2年生は今まで以上の多くの経験を、3年生は進路決定を…。それぞれ学年で課題があり、目標を持った取組が必要になります。進路に関わる学習として職場実習や校内実習があったり、教育課程も一新された中でスタートです。職員一同、一生懸命に教育活動に取り組んでいきます。様々な活動に対して、皆様とご理解とご協力をお願い致します。

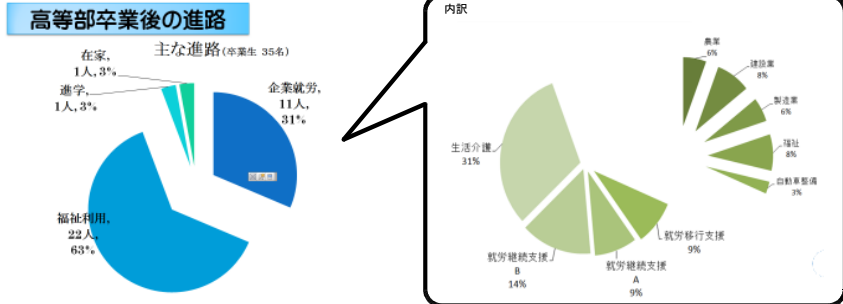
◇進路決定に向けて

特別支援教育にかかわる子どもたちは、“物事を理解して、身に付けるまでには時間がかかってしまう”、“子どもの様子から配慮や支援を必要としている”ということが見られるのではないのでしょうか。そのような実態が見られる当校の生徒の進路状況です。

◎平成26年度卒業生

進路先種別	備考
福祉事業所 【生活介護】 3人 【就労移行支援】 3人 【就労継続B型】 5人	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生は合計16名。 ・生活介護1名は短期入所と併用 ・一般就労者は、高齢福祉、きもの製造、食品加工、スーパー小売りの職種。 ・宿泊型自立訓練利用者1名。 ・就労移行支援に8月からの雇用内定者1名。 ・全員在学中に手帳を取得し、進路決定。
一般企業 【就労】 5人	

◎H25年度までの卒業生の状況



※現在卒業生は全員、障がい者用の手帳を所持し、支援や配慮を受けながら社会生活を送っています。

◎今までの進路先(H26年度卒業生を含む)

村山土建 グリーンサービス中条 ぴつとらんど ミートコンパニオン
 児玉建設 まほろばの里川治 山崎食品 小栗田の里 妻有農産
 きものブレイン リオンドール十日町店 あかね園
 ワークセンターなごみ ワークセンターあんしん なごみの家 サンファーム
 なかまの家 ワークセンターかわにし あんしんハーモニー ケアステーション魚沼
 マイトーラ エンゼル妻有 さつき工房 六花園 ふれあいの里どんぐり

卒業後の状況をご覧いただけたでしょうか。ほとんどの卒業生が働く事業所に行き、社会人と

して生活をしています。
 この進路はどうやって決まったのでしょうか。それは生徒本人や保護者が、本人の特徴や自分の得意なこと、実習を通じた事業所の様子などを把握し、自分ができることを理解して「卒業後は〇〇で働きたい!!」という進路希望が生まれ、進路に向かって努力をした結果、自分の進路を勝ち取ることができたのです。

決して誰かに決めてもらったということではなく、何となく決まったわけでもありません。色々な情報を得て、相談を繰り返すことで、自分で決めて、努力してきた結果なのです。

見方を変えると、生徒・保護者がしっかりと進路希望が選定できるだけの情報を持っていることが大切です。3年時には進路に向けて具体的に動き出しますので、実質2年間で進路を見据えることになります。また、必要な情報は専門的で、膨大です。1日2日で把握できる内容ではありません。

進路について考え始めることに早すぎるということはありません。生徒や地域の状況を把握しながら、将来を考えていくために、進路だより・進路教室・PTA進路研修・職場実習を活用しながら、情報をしっかりと受け止めていただければと思っています。



◇職場実習における保険加入について

今年度も職場実習の計画し、準備させていただいています。地域の方々から実習を良心的に引き受けていただいています。以前に比べ、実習先も多様になり、活動にはリスクがあるのが現状です。リスクへの対応として、本人の事故や怪我に関しては学校で加入しているスポーツ振興センターの保険で対応できますが、物損などの損害賠償には対応できない現状があります。安心した活動を行うためにも損害賠償に対応できる保険への加入が必要です。今年度から、「インターンシップ・ボランティア保険」への加入を行いたいと考えています。保険料は教育費から支出し追加徴収はしない予定です。PTA総会でもご説明させていただきますが、実習の取り付けの都合上、4月中に保険への加入手続を行いたいと考えています。ご理解いただけますよう、よろしくお願い致します。

◇卒業後の就労継続支援B型事業の利用について

卒業してからの進路先として、地域には様々な福祉事業所があります。各福祉施設で展開されている福祉サービスの中で「就労継続支援B型」というサービスがあります。

例えば、なごみの家、ワークセンターあんしん、ワークセンターかわにし、工房なかさと、すみれ工房などの福祉施設で、この福祉サービスが実施されています。卒業生も多くお世話になっています。

しかし、この4月より法律の移行期間の終了のため、卒業後の進路先として利用するためには、手続きが変わります。手続きの結果によっては、近くにある福祉施設であっても通えるところと、通えないところがあります。地域の事業所について、関心を持っていただければと思います。

就労継続支援B型の利用要件については以下の通りです。

- ① 就労経験がある者であって、年齢や体力面で一般企業に雇用されることが困難になった者
- ② 50歳に達している者又は障がい基礎年金1級受給者
- ③ ①及び②に該当しない者であって、就労移行支援事業所等によるアセスメント(調査)により、就労面に係る課題等の把握を行った上で本事業を利用する者

※卒業する生徒は、①②の対象にはなりにくく、在学中に③を行うことで利用要件を満たします。

利用にむけてはPTA総会や進路教室、個々の希望によって個別面談でもお話をしていきたいと思えます。不明な点があればご相談ください。

◇次回の進路教室について

別紙でご案内したとおり、今年度も進路教室を開催します。

第1回は5月に予定しています。

以下の予定で行いますので、多くの方からご参加いただきたいと思います。

【5月の進路教室】開催予定

日時： 下記の日 午後1：30～3：00
場所： 小出特別支援学校川西分校 第2作業室

期 日	予定する内容	対象等
5月21日 (木)	・卒業後の進路先と生活 ～卒業生の例～ ・今からの準備と福祉の利用(手帳と福祉サービス)	全学年

今回は、卒業生の生活の様子や福祉サービス、なぜ手帳が必要かなどを話題にできればと思っています。

今年度もよろしく申し上げます。不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立小出特別支援学校川西分校

TEL 025-768-3325

FAX 025-768-3371

担当：進路指導部 細井哲明 佐藤正高

